

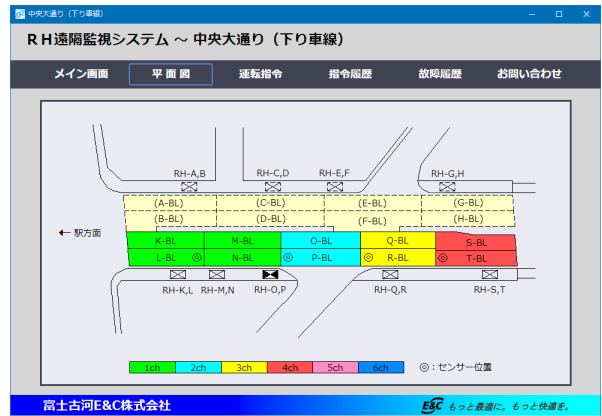
ロードヒーティング遠隔監視制御
WEB対応型 監視システム

富士古河E&C株式会社

〒060-0031 北海道札幌市中央区北一条東2-5-2 札幌泉第二ビル5F
TEL 011-251-2271 FAX 011-251-3039
URL https://www.ffec.co.jp
mail HPに問い合わせフォームあり
[資料請求先]北海道営業所

R H遠隔監視システム～中央大通り(下り車線)									
制御時刻	外気温度	降雪	受電	COS	故障				
2017/01/13 16:41	-2.4℃	❄️	🟢	自動	OK				
故障詳細	電源	ヒーター	外気温度	1ch路温	2ch路温	3ch路温	4ch路温	5ch路温	6ch路温
	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK		
ch	設定値	水分検知	運転モード	路面温度	運転温度	通電状態	運転状態	運転残時間	
1ch	20-4	🟢	融雪	15.1℃	15.2℃	🟢	標準	---	
2ch	22-4	🟢	融雪	9.5℃	16.8℃	🟢	標準	---	
3ch	20-5	🟡	予熱1	-0.5℃	-20.0℃	🔴	強制切り	2時間59分	
4ch	20-5	🟢	融雪	8.8℃	14.1℃	🔴	弱め	2時間59分	
5ch	未使用								
6ch	未使用								

監視用メイン画面



設備平面図

概要

WEB対応型 監視システムは専用パソコン(中央監視装置)が不要なため、単一のロードヒーティング設備からでも安価に導入が可能な遠隔監視システムである。

OSを問わず、インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットなどブラウザにより、どこからでも容易に監視や操作を行うことができる。

監視項目は「降雪の有無・故障の有無・水分検知の有無・気温・路温・設定値・各種の運転状況」で、融雪状況や天候に合わせて制御レベルの変更操作も行える。また故障発生時には、設備側から事前に登録された任意のメールアドレスへ故障内容が送信され、迅速な初動対応を可能とする。

ロードヒーティング設備は急勾配の坂道や急カーブに設置される場合が多く、設備の故障による融雪不良は危険に直結することが多い。また設置場所が遠隔地の場合は、現地への移動に時間を要し、状況確認が遅れる場合もある。これらの課題を解決するために、遠隔監視システムの導入が有効である。



自動制御装置および通信機器

特長

- 1. 安価なインisialコスト**
 - 専用パソコン(中央監視装置)が不要。
 - 既設パソコン、スマートフォン等が使用可能。
 - 既設設備への機能付加が可能。
- 2. 安全で確実な操作システム**
 - ユーザー名とパスワードで第三者のログインを防止。
 - 制御レベルの変更時は設備側からメールで通知。
 - 有効時間を指定し、制御レベルを変更することで通常運転への戻し忘れを防止。
- 3. スピーディーな故障対応**
 - 設備故障の発生時に設備側からメールで通知。
- 4. 電気料金の節約**
 - 初冬期、終冬期、長期的な晴天時に「強制OFF」、「弱め運転」などを選択することで節電に貢献。
- 5. 荒天時の安全運用**
 - 荒天が予想される場合は「強制ON」「強め運転」などを選択することで融雪能力を向上。
- 6. 各種オプション**
 - WEBカメラを接続することで路面状況を目視で確認し制御レベルの変更が可能。
 - 自動制御装置のプログラム変更によりさまざまなシステムへの対応が可能(風速強度制御、融雪カット時間帯の融雪能力向上、使用電力量の変動抑制など)

制御時刻	外気温度	1ch路温	2ch路温	3ch路温	4ch路温	5ch路温	6ch路温
2017/01/13 16:55	-2.4℃	15.1℃	15.2℃	9.5℃	16.8℃	8.8℃	14.1℃

No.	操作時刻	操作内容	制御レベル
1	2017/01/16 17:02	強め運転実行	11
2	2017/01/16 17:00	4ch強制OFF実行	12
3	2017/01/13 16:54	標準運転(強制OFF)実行	13
4	2017/01/13 16:53	標準運転	14
5	2017/01/13 16:53	1ch-調整	15
6	2017/01/09 16:36	標準運転(強制OFF)実行	16
7	2017/01/09 16:33	1ch-調整	17
8			18
9			19
10			20

システム画面イメージ